

新型コロナウイルスに限らず、感染症は生命を脅かすことがあります。大切な人を守るために、抗体検査や予防接種を受けましょう。

大切な人を守るために
感染症に負けない社会を



風しんの感染拡大を予防しましょう！！

風しんは、発熱及び発疹を主な症状とし、患者の飛沫(唾液のしぶき)などによって他の人にうつる、感染力の強い感染症です。妊娠初期の女性が風しんに感染すると、赤ちゃんに難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の障害が起こる可能性がありますので、妊娠の可能性のある女性やその周りの人は、風しんに対する十分な抗体を持つことが重要です。また、感染を拡大させないために、社会全体が風しんに関心を持つことがとても重要です。

まずは検査！

予防接種も！

＜風しん抗体検査費用の助成＞

出産に対する不安の軽減や子供の健康保持のため、先天性風しん症候群の予防を目的に、抗体検査の費用を助成しています。

- 対象 ①妊娠を予定または希望する女性
②妊娠を予定または希望する女性の同居者
③風しん抗体価が低い妊娠中の女性の同居者

申請期限 令和3年2月28日(日)
※罹患歴等で助成対象とならない場合があります。
※申請方法等の詳細は、お問い合わせ下さい。

〒055-951-3480 健康づくり課(保健センター)

＜風しんワクチン等接種費用の一部助成＞

風しん抗体検査を実施し、抗体価の低い人は予防接種を受けることが大切です。市では、接種費用の一部を助成しています。

- 対象 ①妊娠を予定または希望する女性
②妊娠を予定または希望する女性の同居者
③妊娠中の女性の同居者

助成額 風しんワクチン：4,000円
麻しん・風しん混合ワクチン：5,000円
申請期限 令和3年3月31日(水)
※助成は1人1回です。
※申請方法等の詳細は、お問い合わせ下さい。

〒055-951-3480 健康づくり課

健康づくり課(保健センター)
055-951-3480



振り込め詐欺被害等の未然防止を図ることを目的とした、迷惑電話を防止するための機器(トビラフォン)のモニターを募集します。新型コロナウイルスに便乗した詐欺に気をつけましょう。



迷惑電話対策機器(トビラフォン)とは

警察、自治体や迷惑電話対策機器利用者から日々集まる迷惑電話番号リストをもとに、機械が自動的に着信番号を判別し、迷惑電話の着信を拒否します。お使いの電話線に接続するだけですぐに使うことができます。



◆ 募集要項 ◆

- 設置期間 9月1日(火)～令和3年2月28日(日)
対象 次の条件を全て満たす人がいる世帯
①自宅の固定電話が番号表示サービス(ナンバーディスプレイ)を利用している、または機器設置までに利用を開始できる人
②アンケートに協力できる人
③市内に住み、個人情報をもとに設置業者が共有することに同意できる人

募集数 50世帯(1世帯1台、応募者多数の場合は抽選)
※65歳以上の高齢者がいる世帯を優先します。

- 申込期間 6月8日(月)～30日(火)(当日消印有効)
申込方法 次のいずれかの方法で
①(株)TOKAI ケーブルネットワークに電話または所定の用紙をファクスで
②生活安心課に所定の用紙を直接または郵送

※所定の用紙は、(株)TOKAI ケーブルネットワーク、市役所2階生活安心課、各地区センターまたは市ホームページにあります。
〒0120-152-881 TOKAI ケーブルネットワーク
〒410-8601 生活安心課 沼津市役所

迷惑電話対策機器の
モニター募集
生活安心課
055-934-4742

6月5日は環境の日、6月は環境月間です。素晴らしい環境を守っていくため、身近なことから少しずつ、自分にできることを始めてみませんか。

ごみの出し方の基本を守りましょう

ごみの減量と再生利用のため、ごみの分別収集を行っています。ごみは次の4つに分別して、決められた日の朝8時までに、地域が指定するごみ集積場に出して下さい。

燃やすごみの日(週2回)
生ごみや使用後のティッシュペーパー、衛生処理が必要なものなど。

プラスチック製容器包装の日(週1回)
プラスチック・ビニール製の容器や包装物(「プラマーク」が目印)。

資源回収の日(月1回)
缶、びん、金属、古紙、ペットボトル、乾電池・ライターなど。

埋め立てごみの日(月1回)
せともの、ガラス類、布団、じゅうたん、木製品、プラスチック製品、革製品など。

※プラスチック製容器包装に電池やライター等危険な異物を絶対に混ぜないで下さい！

ごみ分別アプリ「さんあ〜る」
便利帳の情報や収集日がスマホなどで確認できるほか、ごみの分別検索やごみ収集日を通知する機能など、アプリならではの便利機能も備えています。ぜひ、ご利用下さい。

海洋プラスチックごみ防止のために

ポイ捨てなどにより、海に流れ込む「海洋プラスチックごみ」が日々発生しています。世界全体で大量に発生する「海洋プラスチックごみ」は長期にわたり海に残り、このままでは2050年までに魚の量を上回ることが予測されるなど、地球規模での環境汚染が懸念されています。

静岡県の海岸でもたくさんのプラスチックごみが回収されています。私たち一人ひとりが6Rを実践することで、静岡の海から、世界の海からプラスチックごみは減っていきます。今できることから始めましょう。

6R県民運動実施中

Refuse レジ袋を断わる	Return ごみを持ち帰る	Recover 清掃活動へ参加する	Reduce マイバッグを持つ	Reuse くり返し使う	Recycle 分別して再利用
-------------------	-------------------	----------------------	--------------------	-----------------	--------------------

※6R県民運動とは、プラスチックごみの海洋流出を減らすため、県民に6つのRの実践を呼び掛ける静岡県の取り組みです。Rは各実践項目の頭文字から取っています。
※詳細は、県ホームページをご覧ください。
ホームページアドレス https://r-kurashi.machipo.jp/shizuokaken_6R.html

環境のために私たちができること

クリーンセンター管理課
055-933-0711